

ザンビア共和国ユニバーサルヘルスカバレッジ（UHC）達成のための 基礎的保健サービスマネジメント（BHC）強化プロジェクト

（実施期間：2016年6月15日）

1. 本研修の概要

WHO（世界保健機関）では、すべての人々が質の高い基礎的保健サービスを負担可能な費用で受けられる、UHCの達成を目指している。ザンビアでは医療費を原則無償化しているが、適切な医療サービスを提供するための保健システムが十分ではない。プロジェクトでは地域の状況や情報に基づいて、限られた保健資源を有効活用するための活動計画の立案から実施、評価、改善を技術的に支援していくことで、サービス提供にかかるマネジメント能力強化モデルの形成を目指している。

参加者 保健省1名、ルサカ州保健局1名、ルサカ郡保健局・保健センター各1名、
チونغェ郡保健局・保健センター各1名 計6名

2. 実施方法

日本の多様な公衆衛生活動を学ぶため、2016年6月15日（水）9時半から12時までの約2時間半、本院における公衆衛生医師養成の経緯、現状と課題の講義、科学院の紹介の他、専門課程研修の見学、図書館の電子図書館サービス紹介・書庫の見学、水道システムの浄水プラントの見学等を行った。



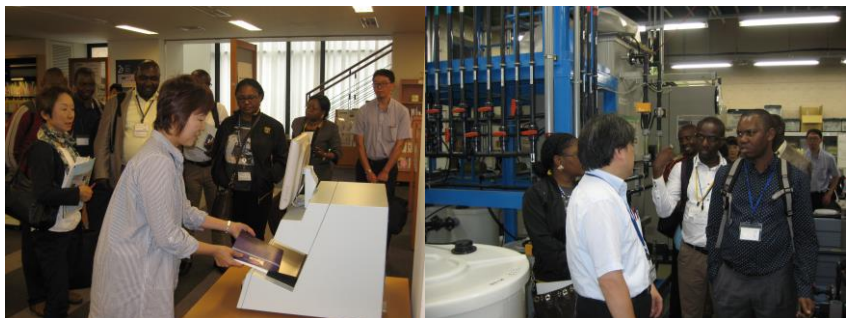
【講義風景 本院：4-2 講義室】



【集合写真 本院：玄関前】

3. 研修の状況

わが国の公衆衛生医師の養成の実際を講義と見学で学んだ。質問は広く保健医療人材の育成まで広がり、ザンビアとわが国の共通の課題についても、認識を共有することができた。



【施設見学 本院：図書館、浄水プラント】